

# 言語と認知発達

上原 泉 / UEHARA, Izumi

人間発達教育科学研究所

- 専門分野 実験心理学, 教育心理学
- キーワード 認知発達, 言語発達

連絡先

## 研究内容

### ■概要（背景・目的・内容）

乳幼児期の言語発達や視覚的認知（物体や文字の認知）の研究を実施する。具体的には言語音の認識に関する発達、図形や文字の視覚的認識の発達、それらの発達の関連性にまずは焦点をあててデータを収集し分析していく。できれば短期的とはいえ、一部縦断的な手法もととりいれ、個人内での発達経過をみることで、将来的には、個人差という視点をふまえた上での、言語、記憶を中心とする有用な発達過程や支援に関する知見につなげられればと考えている。

### ■応用・将来展望

乳幼児の言語発達と視覚的認知（物体や文字等）に関して新しい知見を提供できるよう、共同、単独での調査研究によりデータ収集と分析を続けていく。将来的には、乳幼児の言葉の音韻認知と単語習得、幼児期後期以降の読み書きの発達に関する研究に発展させ、養育、教育実践へつながるよう、認知発達に関する研究の幅を広げていきたい。

### ■活動実績

- ・日本理論心理学会、理事、2014.01-
- ・公益社団法人「日本心理学会」代議員（地域別代議員）、委員、2015.06-
- ・公益社団法人「日本心理学会」認定委員会委員、委員、2015.11-
- ・「認知心理学研究」編集委員、委員、2015.10-
- ・日本発達心理学会、日本発達心理学会機関誌編集委員会の編集委員、2014.01-2015.12

## 主要研究成果

- ・（英語）、Izumi Uehara、「Developmental changes in memory-related linguistic skills and their relationship to episodic recall in children.」、PLoS ONE、10 巻、(9) 号、2015.09
- ・上原 泉、「心的用語の理解と過去のエピソードの語りの発達の関係—縦断的な事例データによる予備的検討—」、お茶の水女子大学人文科学研究、第 10 巻巻、111-121 頁、2014.03
- ・UEHARA Izumi、「Left-Right and Up-Down Mirror Image Confusion in 4-, 5- and 6-Year-Olds.」、Psychology、2013.10